

富士河口湖町立 教育センターだより

No.9



平成26年7月16日 文責 高尾久美子

第1回特別支援教育研究会



6月26日(木) ふじざくら支援学校で第1回特別支援教育研究会を行いました。支援学校の芦沢マミ先生が、校内支援体制の整備に関わって現状と課題についてお話してくださいました。また、通常学級における特別支援を必要とする児童に対しての具体的な支援策について検討する、事例検討会の様子をビデオで紹介してくださいました。その後、先生方には各校の取り組みをお話していただきました。

多くの先生方から「今回の研修がとても勉強になった。」「分かりやすい事例で、即実践できる。早速、先生方に伝えたい。」「各校の情報交換ができてよかった。」等感想が寄せられました。今日の研修会が、先生方や子どもたちのために生かされていくだろうと思います。

富士山科学研究所『富士山学習出前講座』 I N 学校

講師 堀内一義先生



6月に行われた富士山学習研究会での学習を受けて、7月1日(火)河口湖南中学校で、7月7日(月)河口湖北中学校・大石小学校で、富士山科学研究所による「富士山学習出前講座」が行われました。中学校では、1年生全員を対象に『富士山と芸術・文化』のプログラムが、小学校では、3年生対象に『富士山の動物』のプログラムが実施されました。

中学校においては、富士山は日本の象徴であること、文化遺産といっても自然あつての遺産であること、世界遺産に登録されたことは、目的でなくて「手段」であることなどがよく分かりました。私たちは、富士山の麓に住んでいるので、まずはこの足元からきれいにする、あるいは自分たちの身近にある伝統を守っていくことなど考えさせられた授業でした。生徒たちは、楽しくかつ真剣に取り組んでいました。

小学校の「富士山に生息する動物」。映し出される数々の映像に子どもたちは、興味津々に見入っていました。

これらの学習によって子どもたちが、より富士山に興味をもち、より富士山を知り、誇りをもって生活できることを願っています。

これらの学習によって子どもたちが、より富士山に興味をもち、より富士山を知り、誇りをもって生活できることを願っています。

講師 小石川浩先生

